

第24組 広報

発行日
2017年 5月1日
第177号
発行責任者
組長 美濃部俊裕

組長就任ご挨拶

組長 美濃部 俊裕



この度の正副組長選挙の結果、続いて組長を務めさせていただくことになりました。この間、ご住職を始め、門徒会、婦人会、青少年部、プロジェクト24の皆さんには、活発に各事業を展開していただきました。土曜日曜学校の充実、壮年層への新たな事業「プロジェクト24」の創設、女性門徒会員の選出などを進めるとともに、同朋大会の内容に工夫を加えることができました。また、本山の指導により「元気なお寺づくり講座」にも取り組みました。お寺の未来に対する漠然とした不安がある中で、これからのお寺は、潜在力を生かしつつ、今まで以上に住職坊守と門徒が語り合い手を携えて進んでいくことの重要性を再確認しました。24組は門徒数が少ない寺が多く、経済的に運営が難しいのですが、寺と門徒との距離が近いことや組事業が活発であることも知りました。これは、私たちのご先祖が苦勞を重ね、寺を大切に守り、組の活動を活発に進めてきて下さったお陰だと思えます。

今年、6月に木之本スティックホールで開催する「24組同朋のつどい」は、近年の取り組みの集大成です。プロジェクト24のみなさんのアイデアが詰まっています。門徒会や婦人会の役員さん方が真剣に準備を進めてくださっています。子どもたちや若い人にも参加していただきたい内容になっています。是非ご参加いただきますようお願いいたします。

ひとつのお寺ではできないけれども、みんなが力を合わせればできる「共同教化」が、大きな役割を果たすに違いないと思います。私たちのところまで伝わってきた親鸞聖人の確かな教えを共にいただいでいきましょう。微力ながら精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしく願います。



【正・副組長選挙結果報告】

任期満了（3年任期）に伴う正副組長選挙が去る3日11日午後5時より来入寺においておこなわれ、組長に美濃部俊裕氏（来入寺住職）、副組長に熊野俊史氏（了覚寺住職）が当選されましたのでご報告いたします。選挙管理委員会

御影道中は、蓮如上人の没後、北陸での教化の御苦勞とその徳を偲んで吉崎御坊（吉崎別院）で厳修される「御忌法要」に、上人の御影を本山よりお迎えして勤められたのが始まりであると伝えられています。当地区には、5月5日（木）午後3時前に景好寺（柳ヶ瀬）に到着されます。その後、明楽寺（木之本）で宿泊されます。午後8時からお勤めがあります。おさそいあわせてお参りください。お待ちしております。

副組長就任のご挨拶

副組長 熊野俊史



川那部前副組長のあとを受け、このたび副組長の職を拝命いたしました。正直なところ、その責任の重さに対する不安が、日に日に大きくなっています。まだまだ、若輩ものではありませんが、自分なりの信念を大切に、この職を精一杯遂行して参りたいと考えています。

組内の地域を見渡してみますと、【天真爛漫】な子どもさんが多く見受けられ、何か温かさを感じます。大人たちに和みを与えてくれている気配が感じられ、先輩諸氏が育てこられた「土徳」が今でも残っています。こうした環境を大切にしつつ、お年寄りから若者へ、若者から子どもたちへと法義相続していけるようなお手伝いができればと生意気な考えを持っております。

今、お寺の在り方が内外から問われています。自信をもって「私は真宗門徒です」と言えるよう、次の世代に引き継げていければと思っています。皆さまのご教示を仰ぎながら精いっぱい務めさせていただきますので、これから3年間温かいご指導・ご協力を賜りますようお願いいたします。

第5回組門徒会研修会が開催される

去る4月9日（日）午後7時30分より、高月町西物部の雙林寺様を会所に、門徒会研修会が開催され、組内14ヶ寺より29名の方が出席されました。

今回の研修会は、12組即往寺の京極真了住職を講師に迎え、「宗門の歩みと真宗同朋会運動の今」をテーマに講話していただきました。

主な内容は、寺の役員（女性門徒会員を含む）選出方法などの「公性」の大切さを述べられました。慣習・伝統を守りながらも少子化が進む中で、これからの寺の在り方などについて、門徒自身が「創造」し、寺の事業等々についても「工夫」をしながら話し合うこととお寺と門徒が一体化できるのではないかと。住職も門徒会員も、代表者としての自覚に立ち共に責任を担っていく寺の在り方が大事ではないかと。「これからは、これまでを決める」。これまでではなく、これから（将来）どうしていくのか話し合っていたきたいとの講話がありました。

私自身もなかなか難しいことですが、結果の良し悪しだけを見ることなく、又他と比べることもしないよう努めたいと思っています。私生活でもお寺との関わりでもこれから（将来）を見つめながら生活してまいりたいと感じています。

（広報委員・水上喜久男）



入場無料

どなたでもご参加いただけます

どう ぼう 同朋のつどい

6月11日に、長浜教区第24組「同朋のつどい」を開催します。子どもたちや保護者にも参加していただき、地域に開かれたつどいとなることを目指しています。

講師に僧侶でアナウンサーの川村妙慶さんをお迎えし、身近な話題から親鸞聖人の教えについて語っていただきます。また、この「同朋のつどい」を機に結成された合唱団「山河サンガ」による仏教讃歌と、地域の音楽愛好家グループ「LaLaLa (ラララ)」による演奏をお楽しみいただけます。さらに、お寺でも取り組める活動を準備しますのでみなさんぜひご参加ください。

日時 平成29年6月11日(日)

午前10時～午後2時30分

場所 木之本スティックホール

テーマ 『つながりあって生きる幸せ』

講師 川村 妙慶 氏



プロフィール

真宗大谷派僧侶・アナウンサー。

ラジオ番組のパーソナリティーを勤める。

ホームページを立ち上げ「心の問題」に取り組む。

老若男女問わずメールでの心の悩みが殺到。

日程

- 10:00～10:30 開会・勤行・・・子どもたちが導師です。
- 10:30～11:30 講演・・・「つながりあって生きる幸せ」
- 11:30～12:30 食事・・・専門店のカレーやパンを販売します。
- 12:30～13:00 音楽タイム・・・合唱や演奏を楽しみます。
- 13:00～14:15 活動タイム・・・みんなで楽しい活動します。



○缶バッチ 写真などを持ってきてください。

○念珠づくり かわいい腕輪を作ります。

○昔の遊び コマ・めんこ・けん玉など。

14:15～14:30 抽選会・閉会



主催 真宗大谷派長浜教区第24組

組混声合唱団「山河サンガ」団員募集中

来る6月11日(日)に開催される「組同朋のつどい」に向けて、組混声合唱団「山河サンガ」が結成されました。現在54名の方が団員として参加されています。5月6日(土)午後1時より来入寺(千田)で、又5月25日(木)午前10時より明德寺(黒田)で練習会があります。現在も一緒に歌っていただける方を募集しています。みなさまのご参加をお待ちしています。

組・各寺の法座等のご案内

会 場	法座名	期 日	法話者
木之本スティックホール	同朋のつどい	6月11日(日)10時	川村妙慶氏
恩覚寺(西阿閉)	婦人会総会	6月18日(日)13時30分	
長照寺(唐川)	坊守会総会	6月24日(土)9時30分	
明楽寺(木之本)	蓮如上人御影道中	5月 5日(金)20時	随行教導 相馬豊氏
樹徳寺(田居)	永代経	5月14日(日)	森 清隆氏

〔寺族協議会報告〕



去る4月15日(土)午後6時より猶存寺(高月布施)において、組寺族協議会が開催され、組内寺院11ヶ寺より12人が出席しました。寺族部会幹事の高橋宗明氏の司会の下で組内の課題等について話し合われました。組長からは、来る6月11日に開催予定の「組同朋のつどい」について説明がなされ協力を求められました。参

加者からは一致団結して大会を成功させるよう、それぞれの役割を責任をもって取り組む事が確認されました。その他平成29年度開催予定の「推進員養成講座」などについても協議いたしました。会議の途中に、大きな雷と共に激しい「雹(ひょう)」が降りびっくり致しました。

しんらん講座

5月9日(火)

6月9日(金)

いずれも午後2時より

(受付1時半より)

講師 佐野明弘師

会場 長浜別院大通寺

テーマ「如来よりたまわる信」

受講料 おひとり 500円

五日会連続講座

6月5日(月)

午後2時より

(受付1時半より)

講師 真城義麿師

会場 五村別院本堂

テーマ「帰命無量寿如来」

聴講料 1回300円

お誘い合わせてお参りください